

令和3年9月3日	資料3-3
第14回健康日本21（第二次）推進専門委員会	



# 関連資料

# 健康日本21(第二次)の概念図

全ての国民が共に支え合い、健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現

① 健康寿命の延伸・健康格差の縮小

生活の質の向上

社会環境の質の向上

②

生活習慣病の  
発症予防・重症  
化予防

③

社会生活  
機能の  
維持・向上

社会参加  
の機会  
の増加

④

健康のための資源  
(保健・医療・福祉  
等サービス)への  
アクセスの改善と  
公平性の確保

生活習慣病の改善  
(リスクファクターの低減)

⑤

社会環境の改善

健康日本21(第二次)に関する具体的な取組

# NCDと生活習慣との関連

—これらの疾患の多くは予防可能—

	禁煙	健康な食事	身体活動の増加	リスクを高める飲酒の減少
がん	○	○	○	○
循環器疾患	○	○	○	○
糖尿病	○	○	○	○
COPD	○			

# 主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防に関する目標

	目標項目
がん	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少(10万人当たり)</li> <li>② がん検診の受診率の向上</li> </ul>
循環器疾患	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少(10万人当たり)</li> <li>② 高血圧の改善(収縮期血圧の平均値の低下)</li> <li>③ 脂質異常症の減少</li> <li>④ メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少</li> <li>⑤ 特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上</li> </ul>
糖尿病	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 合併症(糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数)の減少</li> <li>② 治療継続者の割合の増加</li> <li>③ 血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少(HbA1cがJDS値8.0%(NGSP値8.4%)以上の者の割合の減少)</li> <li>④ 糖尿病有病者の増加の抑制</li> <li>⑤ メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少(再掲)</li> <li>⑥ 特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上(再掲)</li> </ul>
COPD (慢性閉塞性肺疾患)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① COPDの認知度の向上</li> </ul>

# 糖尿病の目標設定の考え方

健康寿命の延伸・健康格差の縮小

生活の質の向上

社会環境の質の向上

糖尿病及びその合併症を抑制

三次予防

合併症による臓器障害の  
予防・生命予後の改善

○糖尿病腎症による年間新規透析導入  
患者数の減少

二次予防

重症化予防

○治療継続者の割合の増加  
○血糖コントロール指標における  
コントロール不良者の割合の減少

一次予防

発症予防

○糖尿病有病者の増加抑制

# 循環器疾患の目標設定の考え方

## 〈循環器疾患の予防〉

脳血管疾患の減少  
(年齢調整死亡率の減少)  
男性15.7%の減少、女性8.3%の減少

虚血性心疾患の減少  
(年齢調整死亡率の減少)  
男性13.7%の減少、女性10.4%の減少

## 〈危険因子の低減〉

4つの危険因子の目標を達成した場合

高血圧  
収縮期血圧4mmHg低下

脂質異常症  
高コレステロール血症者の割合を25%減少

喫煙  
40歳以上の禁煙希望者がすべて禁煙

糖尿病  
有病率の増加抑制

4つの生活習慣等の改善を達成した場合

収縮期血圧  
2.3mmHgの低下

1.5mmHgの低下

0.12mmHgの低下  
(男性のみ)

0.17mmHgの低下

### 栄養・食生活

- ・食塩摂取量の減少
- ・野菜・果物摂取量の増加
- ・肥満者の減少

### 身体活動・運動

- ・歩数の増加
- ・運動習慣者の割合の増加

### 飲 酒

- ・生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少

降圧剤服用率  
10%の増加

## 〈生活習慣等の改善〉

# 健康日本21(第二次)におけるCOPD目標設定の考え方



COPD予防  
の重要性が  
認知される

一人ひとりの  
行動変容  
(禁煙/早期受診)

COPD発症を予防

COPD重症化を予防  
合併症を予防

健康寿命  
の延伸



端緒として、COPDという言葉・概念の認知度を高める必要がある  
→ 健康日本21(第二次)において指標として設定